

評価項目	自己評価		学校関係者評価		
	達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ	
進路指導	進路指導は生徒ひとり一人の目標達成に役立つように計画され、推進されている。	A	コロナ禍にあっても生徒の進路実現に向けて自分たちには出来ることは何かを全職員で検討し、実施し続けてきた。今後も継続していく。	A	A
	適切なキャリア教育(望ましい職業観・就業観の育成)が計画的に実施された。	B	上級学校セミナーが例年の形態では出来なかったが、「夢ナビ」の活用によりきめ細やかな指導に繋がるなど、各学年に応じた進路指導を丁寧に行った。来年度も今までの蓄積を活かし丁寧に実施する。		
	長期休業中や放課後に行っている講習は効果的なものである。(今年度は長期休業中講習は実施できなかった。)	B	新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、学年や教科担当者と相談・調整しつつ実施可能な範囲で進めてきた。来年度についても、最大限実施する方向で計画を立てつつ、状況を見て柔軟に対応していく。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で学校・生徒の周りの状況変化、いろいろな制限が続いているので、今後の学校の指導に期待しております。</li> <li>・生徒から見た総合評価から、生徒にしっかりと寄り添いながら行われていると感じます。</li> <li>・新型コロナウイルスによる経済活動の打撃は社会に大きな影響を及ぼしています。就職や進学など、生徒の進路指導は今後ますます難しい状況になると思います。生徒たちの気持ちに寄り添いながら、今後とも丁寧なご指導をお願い申し上げます。</li> <li>・コロナ対策のなか、状況などを見ながらの今後の指導を期待します</li> </ul>				
特別活動	学校祭や球技大会等の生徒会行事は生徒にとって満足できるものである。(学校祭は中止)	A	今年度の生徒会行事は球技大会のみとなり、ほとんどの行事が中止や縮小となった。その中でも感染対策を講じながら工夫を凝らして行うことができた。これからも実施後の反省をもとにより満足度の高い行事を実施していく。	A	A
	SHRやLHRは、有効に活用されている。	B	学校行事がほとんど中止になり学級などで話し合う場がなかった。今後も一人ひとりの生徒が主体的に参加できる計画的なHR活動をより一層進める。		
	部活動と学習を両立させている生徒が多い。	B	部活動・生徒会活動は休校期間があった為、大会の中止や練習の休止などがあり、活動する場面が制限された。今後、学習の両立など時間の有効活用についての指導に努める。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で学校・生徒の周りの状況変化、いろいろな制限が続いているので、今後の学校の指導に期待しております。</li> <li>・部活動は活動が制限された中でも自分たちがやれること・参加できるものを見つけながら活動をする生徒たちの姿を見て見て胸が熱くなりました。指導に当たる先生がたの熱意も感じました。</li> <li>・文武両道のバランスがとれた学校。教職員と生徒たちの努力の賜物であり、大変高く評価できます。今後とも、魅力ある校風づくりに取り組まれることを希望します。ホームルームについては、学習指導欄にも述べさせていただきましたが、SNSを含めた新しい技術を積極的に実施していただき、双方向のコミュニケーションツールを活用して、実現されることを希望します。</li> <li>・コロナ禍で活動が中止や縮小となり生徒たちは辛い思いをしているとおもいますが、改善策に期待します。</li> </ul>				
健康安全	教育相談・スクールカウンセラーが充分機能している。	A	休校の影響が懸念されたが、生徒の様子は大きく変化する様子が見られず落ち着いた状況であった。今後も担任・教育相談・スクールカウンセラーと連携して生徒に対応していく。	A	A
	清掃活動や環境美化に力を入れている。	B	校外活動(清掃ボランティア・落ち葉拾いボランティア)が今後も制限されることが予想される。校内の清掃活動をより一層丁寧にやり、また、環境美化に努め公共物を大切にすることを意識・態度を養う。		
	来校者や不審者に対する対応(セキュリティチェック)が適切に行われている。	A	今年度、職員玄関にスクールロックが設置され来校者に対するセキュリティ対応が向上したことにより評価が高まったものとする。今後も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も含めたセキュリティ管理に努める。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度はセキュリティチェックの甘さを感じておりましたが、今年度はスクールロックの設置など安全・安心が増したと思います。</li> <li>・ソーシャルディスタンス、大声を出さないなど、新型コロナウイルス感染症防止に向けた対策をとりながら、ぜひとも感染リスクの低い屋外での地域との交流活動(清掃ボランティア、落ち葉拾いボランティアなど)を復活されますようお願い申し上げます。</li> <li>・今後もコロナ感染症拡大防止に努め健康安全を推進していただきたい。</li> </ul>				
開かれた学校	生徒・保護者への連絡や情報公開は適切に行われている。	A	学校ホームページや保護者メールなどを活用し、積極的に情報公開に努めたこともあり、評価は向上している。特に新型コロナウイルス感染症対策にかかわる情報提供が、今後も重要になるので、情報発信に努めていく。	A	A
	学校のホームページを有効に活用している。	B	この項目の数値が特に改善されたのは、新型コロナウイルス感染症対策にかかわる情報提供によるものと考えられる。今後も迅速で、わかりやすいホームページとなるよう改善していく。		
	保護者からの電話対応や来校者に丁寧に丁寧に対応している。	A	今回も高い評価をいただいた。生徒に関わる保護者からの相談は電話対応だけでなく、直接会ってお話することも心がけ、来校者に対しては今後も丁寧な対応を進めていく。		
	PTA活動は充実しており、積極的に活動している。	A	今年度は新型コロナウイルス感染症対策により、ほとんどのPTA活動が中止となったが、昨年度の活動や今後への期待を込めての評価と考えられる。今後は、PTA活動を全体的に見直し、保護者の方々が、より積極的に参加できるような取り組みを考える必要がある。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ホームページを積極的・有効的に活用されていることに感謝申し上げます。</li> <li>・コロナ禍での開かれた学校とはということで改善策に期待します。</li> </ul>				
国際理解	海外研修は学習意欲の向上にや国際理解に役立っている		海外研修の意義は理解されていると考える。しかし、コロナ感染が収束しないこの状況で次年度の海外研修を実施することは難しいと考える。オンライン開催の海外研修などの検討も考えたい。	B	B
	海外研修に参加してみたい(させたい)ですか。	D	このようなコロナの時代では、現地を訪問する海外研修の実施は難しいと考える。オンラインでの海外研修などを考え、費用対効果に優れた企画が提案できないか関係機関と考えていきたい。		
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインを活用した海外研修など、今の状況下でとても良いものだと思います。実現に向けた動きに期待します。</li> <li>・SNSは空間を超えて双方向で行えるコミュニケーションツールです。ぜひとも、オンラインでの海外研修を企画するなど、創意工夫されるよう期待しております。</li> <li>・海外に行けても帰宅後の2週間の待機期間は影響があるので、収束しないかぎり研修は無理だと思います。仮想海外研修(バーチャルリアリティ)の企画などできないでしょうか(費用の問題もあります)。</li> </ul>				
<p>〔自己評価〕 A-十分達成されている B-ほぼ達成されている C-達成されているが課題もある D-課題が多い</p> <p>※注 評価は総合評価の決定方法に準じ、1. そう思う 2.どちらかといえばそう思う の合計平均が A-85%以上 B-70%以上 C-50%以上 D-50%未満</p> <p>三者(教職員・保護者・生徒) 教(教職員) 保(保護者) 生(生徒) による評価である。</p> <p>〔学校関係者評価〕 A-適切である B-ほぼ適切である C-あまり適切でない D-不適切</p>					